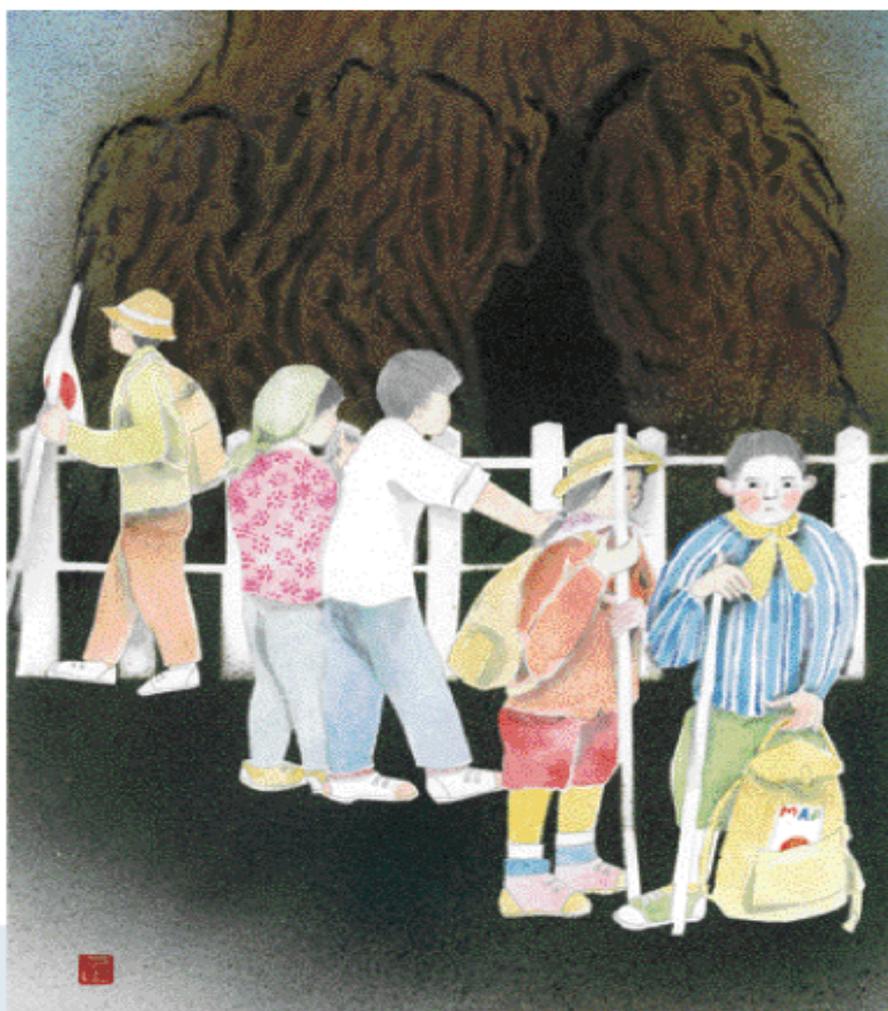


# 議会だより おやま町議会

No. 119



## おやまの文化財

シリーズ No.9

### 町指定文化財——「富士浅間神社の根上りモミ」

このモミは須走の富士浅間神社境内にあり、推定樹齢は約300年で、モミの根元にブナ、イヌシダの種子が生え、現在をさかのぼる約100年間の降雨による火山灰土の流亡により根上りになったものと考えられ、本邦希にみる奇観で学術上価値が高いとされている。根回り4.61m、樹高27m。

平成3年5月1日に町の指定文化財（天然記念物）として認定された。

絵：大貫正之（坂下）

### 6月 定例会

- 新議長に込山恒広氏を選出 副議長は湯山鉄夫氏に……2
- 常任委員会などの委員を改選……3
- ミニポートピアの賛成決議を可決……4
- 町政のこころが聞き取り 一般質問に5人……5
- 私からの提言……10

## 6月定例会

# 新議長に込山恒広氏 副議長には湯山鉄夫氏を選出

6月2日の定例会初日、申し合わせによる2年間の任期満了に伴う議長などの改選を行いました。その結果、議長には込山恒広氏、副議長には湯山鉄夫氏を選出しました。また、常任委員会や議会運営委員会の委員なども選任し、議会の組織体制を一新しました。

任期は、平成23年4月末日までです。

平成21年第4回6月定例会が6月2日から17日まで、会期を16日間として開催されました。今定例会には当局から、補正予算や町道路線の認定など18議案と議員提出の決議書など2議案が提出され、審議の結果、いずれも原案どおり可決されました。



議長 込山 恒広

この度、議会のご推挙を頂き、小山町議会議長の要職に就く事になり、職責の重大さを深く認識し、誠心誠意、全力を傾注して、そのご厚志に報いる覚悟であります。

昨年からの未曾有の景気後退の中で、町議会としては、山積する諸課題への対策について、的確かつ迅速な判断が要求され、対応が求められています。

議会の運営につきましては、衆知結集のもと、不偏不党公正無私を堅持し事に当たる所存であります。どうぞ皆様方の絶大なご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。



副議長 湯山 鉄夫

この度、議会副議長の要職を拝命されたことは、誠に身に余る光栄であり、その責務の重大さを痛感すると共に決意を新たにいたしております。

変革の時代の中、町政の発展と町民生活の向上のため、様々な課題に対して積極的に取り組むと共に、身近で開かれた町議会を目指し、努力してまいります。

厳しい状況下ではありますが、町民の皆様と共に明るく活気あるまちづくりに向け、議長の補佐役として地方分権時代にふさわしい地域づくりに全力を尽くしますので、皆様方の一層のご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

### 議会運営委員会

定数5人

議会を円滑に、効率的に運営するために、常任委員会とは別に設置している委員会です。

- 委員長 藤嶋 邦彦
- 副委員長 岩田 治和
- 委員 米山 千晴
- 委員 田代 一夫
- 委員 湯山 鉄夫

### 議会広報対策

特別委員会

定数5人

年4回発行する「議会だより」の編集に携わります。

- 委員長 湯山 鉄夫
- 副委員長 園田 豊造
- 委員 臼井 淳一
- 委員 池谷 洋子
- 委員 岩田 潤泉

# 各常任委員会などの委員を改選

## 総務建設委員会 委員7人



### 〔審議内容〕

- ・行政の総合的な企画調整
- ・土地利用
- ・税金
- ・道路や河川
- ・都市整備
- ・住宅政策、地籍調査
- ・商工業の振興、消費者対策
- ・産業振興
- ・まちづくりの推進

(前列左から) 米山 元委員 米山千晴委員長、臼井淳一副委員長、真田 勝委員  
 (後列左から) 岩田治和委員、仲井民夫委員、 藪田豊造委員

## 文教厚生委員会 委員7人



### 〔審議内容〕

- ・義務教育、生涯学習
- ・戸籍
- ・国民健康保険
- ・福祉
- ・介護保険
- ・町民生活や健康
- ・消防、防災
- ・環境、衛生

(前列左から) 梶 繁美委員、田代一夫委員長、岩田潤泉副委員長、池谷洋子委員  
 (後列左から) 廣崎邦彦委員、湯山鉄夫委員、室伏 武委員

**9月議会のお知らせ**  
 9月議会を次のように開催する予定です。  
 ◆9月2日 町長から提出議案及び平成20年度の決算についての説明、監査委員からの監査結果報告  
 ◆9月8日 平成20年度決算について質疑  
 ◆9月10日 一般質問  
 ◆9月14日 総務建設委員会  
 ◆9月15日 文教厚生委員会  
 ◆9月25日 常任委員会委員長の審査結果報告、質疑、採決  
 ※変更になる場合があります。

- 駿東地区交通災害共済組合議会議員  
 議長 込山 恒広  
 議員 込山 恒広
- 御殿場市・小山町広域行政組合議会議員  
 議員 藪田 豊造  
 議員 池谷 洋子  
 議員 岩田 治和  
 議員 米山 元  
 議員 岩田 潤泉
- その他の選出議員**

## ミニポートピア富士おやま(仮称) 設置に賛成する決議書を可決

室伏武議員から場外券売場「ミニポートピア富士おやま(仮称)」設置に賛成する決議書が提出され、提案説明の後、質疑、討論が行われました。採決の結果、賛成・反対同数となり、議長裁決により原案のとおり可決されました。

### — 提案理由 — 反対討論

① 平成20年12月15日の議会において建設反対の請願は否決され、平成21年3月17日の議会において、建設推進の請願、設置反対決議の2つの議案がいずれも可決され、曖昧であるため、はっきりとした議会の態度が必要である。

田代一夫議員

設置反対の決議から、わずか3ヶ月で賛成の決議が出てくるとは、議会の常道を選んでいる。賠償請求に対して、毅然たる態度で臨むことが一番大切なことだと思います。

日井淳一議員

4月8日に反対決議書を国土交通省へ提出した。国土交通省は、賛成の決議を求めている。議会の反対決議は存在し、将来にわたっても消し去ることはできない。

② 損害賠償請求訴訟に対し、町民からの批判の声に真摯に対応する必要がある。

小山町を守るために賛成の決議書を提出し、議員の賛同を求める。

町民の半分以上は、反対しているとの認識に立ち反対決議をした。

池谷洋子議員

現在、建設反対には5千名の署名がある。

ポートピア建設は、私たちに必要なものか。小山町にふさわしいものか。小山町には必要ありません。

田代一夫議員

反対議決を覆すと非常に町民の動揺を招く。

### 賛成討論

ありませんでした。

### 補正予算を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ3億593万8千円を増額し、予算総額を97億2千193万8千円とすることを全員賛成で可決しました。

### 主な内容は

- ・町道文京通り線などの改修工事や耐震性貯水補設工事費などに伴う須走彰徳山林会からの寄附金 2億3千万円
- ・定柄小学校屋内体育施設耐震補強工事 2千400万円
- ・固定資産税登記情報照合業務の新規雇用委託料 2千58万円

- ② 各事業の補助対象施設及び範囲を拡大すること。特定防衛施設周辺整備調整交付金についても平成22年度予算において増額すること。
- ※提出先 衆・参議院議長 内閣総理大臣 ほか

### 町道路線の認定

- 1649号線 (豊石528番6地先) 宅地分譲区域内に造成された道路
- 4194号線 (須走484番12地先)

### 基地対策予算の増額等を求める意見書

#### 要望趣旨

① 基地交付金及び調整交付金についてこれまで3年ごとに増額されている経緯を十分踏まえ、平成22年度予算において増額すること。基地交付金の対象資産を拡大すること。



▲町道1649号線の現地視察をする総務建設委員

- 4195号線 (須走338番44地先)

(仮称)須走道の駅に出入りする道路 ※全員賛成にて可決

5月会 議員の6月分 期末手当 0.1ヶ月減じて1.6ヶ月に

平成21年第3回5月臨時会が5月29日に開催されました。

町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

人事院の6月に支給する期末手当及び勤勉手当について凍結する旨の勧告を受け、議会において全議員協議会にて検討の結果、議員の期末手当の改正を行ったものです。職員などの期末・勤勉手当、特別職の期末手当の減額改正をすることについても全員賛成で可決しました。

● 一般質問 ●

# 町政のここが聞きたい



▲裾野市女性消防団員による、軽可搬ポンプ操法



池谷 洋子

Q 「女性消防団員」についてその後の町の対応は

A 平成22年度実施に向け、準備を進めます

Q 平成19年6月定例会において私は「女性消防団員」の費用について質問いたしました。

防火訪問や応急手当で講習など備し、きめ細かさに期待できると考えますが町の見解は。

A 町長 消防団 消防団長を委員長に検討委員会を開催し女性消防団員の費用の準備を進めてまいりました。今後は平成22年度実施に向け、小山町消防団規則の改正や予算化等の準備を進めてまいりたいと考えております。

Q 「女性特有のがん検診率の向上」を指すことについて

検診は、がん予防の決め手です。検診率向上のポイ

ントは検診が無料であることや個人に通知されること（小山町では全ての対象者に通知）、いつでもどこでも受診できることです。

広報やセミナー、婦人会の皆様の草の根の力を、お借りして家庭、地域への呼びかけなど、更なる受診率の向上を目指すことは。

A 町長 がん検診 がん検診率の向上対策については、平成20年度から、すべての対象者にごん検診の受診項目、受診期間のお知らせを、はがきや受診票を個別で郵送する方法に改め、受診方法をはじめ検診の必要性やがんに関する情報提供など、がん検診受診の必要性の啓発に努めています。

また、連合婦人会や各種団体の代表者のご意見やご

協力をいたしながら各種啓発事業を推進していきたいと考えております。

「役場内の喫煙所を屋外へ移動することについて」

タバコの最大の問題は受動喫煙による他人への影響です。周りの人への最大の配慮だと考えますが、町の見解は。

A 町長 役場内に設置してある自動吸煙機だけでは、完全な分煙には不十分であり、100%の受動喫煙の防止になっていないことから、役場においても室内では禁煙とし、喫煙場所を全て屋外に移動して、受動喫煙の防止を徹底していくことといたしました。

● 一般質問 ●



岩田 治和



▲明倫小学校放課後児童クラブの様子

**Q** 学童保育の改善策は

**A** 駿河幼稚園の一部を代替候補として検討

**Q** 明倫地区の学童保育の施設は建設後60年以上も経過した木造の狭い民家に28名もの児童が通っている。

古い民家であることから空調設備はなく、トイレはまだまだ汲み取り方式である。また、出入口、窓を開放していることも多いことから近隣の民家からは騒音について苦情が出ているのが現状である。

多く聞いている。学童保育は今後も需要が多くなることも予想され、子育て支援の一環としても適正な対応が望まれるが、今年度の学童保育に対する予算は大幅に削減されたのが現状である。

明倫地区の学童保育について改善策はないのかという。

**A** 町長 明倫地区の明倫小学校放課後児童クラブは、一昨年度は14人、昨年度は20人、本年度は28人と、最近3か年の傾向をみると、利用児童が確実に増えてきています。このため平成20年度に仮設トイレの増設をし、対策を講じてきました。しかしお借りして

いる木造の民家の老朽化、設備不足は否めない状況です。

町としては、改築または、代替施設を検討してきましたが、改築は施設が貸家であることや、改築費用の面からも不可能な状況にあります。代替施設については、学校の余裕教室などを検討してきましたが、管理面あるいは改修費用も多額になるため不可能な状況です。

現在、平成22年度に小山幼稚園と統合が予定されている駿河幼稚園の園舎の一部を代替候補として鋭意検討しているところです。

● 一般質問 ●



▲「誓いの丘」より市街地を望む



白井 淳一

Q 新総合計画の基本構想は

A 総合的・計画的な、まちづくりのための指針

Q 基本構想は、都市づくりの基本姿勢、将来像、施策の大綱などを定め、創造的かつ計画的な行政展開のおおもととなる都市のビジョンであります。

A 現行の第3次総合計画は平成22年度をもってその役割を終えるため、新総合計画の策定に向けた準備作業が本年度から始められております。合併問題、県境を越えた広域行政、道州制の問題などさまざまな構想や計画、考え方などが近隣各地域で打ち出され、行政の守備範囲が広域化し、連携化、ネットワーク化へと進み、複雑多岐に変容してきております。

Q ことなく、この町の潜在力の顕現化、地域特性の活用、新たな文化の創造を含む、真に「自立自助の精神」に富んだ独自の基本構想の策定こそが望まれるところであると考えますが、町長の所見をお伺いいたします。

A 町長 総合計画の基本構想は、町のめざすべき将来像と、これを実現するための施策の方向を明らかにするもので、総合的・計画的なまちづくりを進めるための指針とするものです。総合計画の策定にあたっては、刻々と変化する社会情勢の見極めや、国・県の示す方針についても配慮する必要がありますが生じています。近年、交通・情報通信手段の発達により、住民の日

常社会生活圏は、市町の行政区域を越えて拡大しています。これに伴い、市町の区域を越えた行政需要も増加している状況にある中で、御殿場市、裾野市と共に組織する「2市1町行政懇談会」や富士山を取り巻く4市2町で構成する「富士山ネットワーク会議」などの様々な活動は、各市町の共通課題の解決や相互協力、情報の交換・発信の場として重要な場であると考えています。したがって、これからのまちづくりのためにも、これらの内容をよく精査しながら、必要な部分は、総合計画に取り入れていく必要があるのではないかと考えています。

● 一般質問 ●



▲総合体育館の利用状況



米山千晴

**Q** 総合体育館などの予約方法の改善は

**A** 使用団体を交え、協議していく考え

**Q** 体育館の予約は、2月の初日には4月から8月までの予約ができ、4月初日には9月分までの予約ができ、それ以降各月の初日に半年後までの予約ができるシステムになっていると聞きます。

**A** ところで、総合体育館を初めとする運動施設の予約方法に対し、次の4点について伺います。

1つの団体もしくは1人で何日分の予約が可能か。

**A** 教育長の団体

もしくは1人でできる予約の日数に制限はありません。

**Q** 1日分につき幾種類目にもよるが、何面までコート予約が可能か。

**A** 教育長

**A** 予約できるコート数にも制限はありません。

**Q** 現在の予約方法で、利用者からの苦情などはどのように対処しているのか。

**A** 教育長の現状

方法を説明し、来年度の予約受付に向けての検閲課題とさせていただきます。ご理解を得てきました。

**Q** 町民の利便性を高めるために、町民優先日を設けるなどして予約方法を改善することは考えているか。

**A** 教育長の現状

方法は、町や地区、各種連盟等の事業を優先し、その後一般の方の予約を受け付けています。このため、総合体育館など新年度の予約が2月1日に集中しています。

より多くの方々に公平かつ有効に体育施設を活用していただけるよう、近隣市町を参考に、予約できる期間を短縮し年度当初の混乱を避けることや、使用団体間での調整、抽選会の開催、町民優先日などについて検討していきます。

使用団体の皆さんにお集まりいただき、皆さんのご意見を伺いながら、予約方法を改善していきたいと考えています。

● 一般質問 ●



▲健康福祉会館付近にて交通整理をする警備員



鷹嶋 邦彦

Q 通学通勤時の交通安全対策は

A 交通診断箇所として要望

Q 健康福祉会館近

くの旧富士紡工場跡地が、倉庫に生まれ変わったが、大型トレーラーがたくさん通行するようになった。茅沼から衛生館の坂、小山交番前交差点から富士見橋、健康福祉会館への左折とその逆コースでは、大型トラックが影らんで他の車両や通行に非常に危険性を感じるが、何らかの交通安全対策はできないか何う。

A 町長

小山交番前交差点及び富士見橋を避けて健康福祉会館を左折する箇所については、子供たちの通学時の安全を危くする意見が寄せられ登校時間帯や下校時間に合わせて警備員を配置することの理解を得て、現在安全対策を実施し

Q ております。次に茅沼の衛生館の坂、カーブの危険性については、御殿場警察署に確認したところ、この県道は国道246号の迂回路になっていて、大型トレーラーなどを通行禁止にできないとのことでした。そこで、箇所については、静岡県交通安全対策協議会に交通診断箇所として要望します。

Q

幼児教育における教育環境について、報告がされた。幼稚園の統廃合を進める上で、どのようなことに配慮しているのか。

A 教育長

保護者等を構成員とする総合委員会の設置、園児などの保護者へのアンケートの実施、園児

Q

幼保一体化等の検討を約束しているが、これについてはどのように進んでいるのか。以前に地域特性の大切さを主張されていたが、このことについて、どのように検討したのか。

A 町長

平成19年度に実施した幼保一元化等の研究結果報告や、平成20年度に実施した小山町教育環境懇談会の最終報告の結果を踏まえて、将来の子供たちにとって、また町の教育にとっても、一番よい教育環境は何であるのか、しっかりと煮詰めて方向づけを研究していきます。



## — 私からの提言 —

日井 美喜子 (小山4区)

### 自立のための福祉を

町の財政は大丈夫ですか、「何でもタダ」式の福祉は本当の福祉でしょうか？ 高度成長期の時代はともかく、今はどうでしょうか？ 次世代に負担を残してはいないでしょうか？

平成21年6月13日付の産経新聞に香山健一氏の「福祉のマイナス副作用」が載っていました。昭和50年の再録です。是非ご一読願います。

私は、障がい者福祉は無料よりも、自分で働き得た賃金を自分で使う事が普通にできる事だと思います。

町に、障がい者が働ける喫茶店を計画しています。みんなが気楽に来られる、楽しい喫茶店ができるといいですね。

そして、彼らが税金を納めるようになれば、大成

功だと思えます。

最後に、香山氏は「自立精神の確立と家庭の再建」こそが最善の福祉であると書いています。親の希望は子の自立です。小さな町だからこそできる「自立の為の福祉を」考えてください。



ワークホームアップルで作られたお菓子

**会議録の閲覧ができます**  
議会は、紙面の都合により、議員や町長等の発言を要約して掲載しています。詳しく知りたい方は、図書館で閲覧できますので、ご覧ください。  
なお、6月定例会の会議録は、6月下旬から閲覧できます。  
議会は、町のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

小山町のホームページ <http://www.fuji-oyama.jp>

**皆さんの声を募集しています！**  
町づくりや子ども教育のことなど、どんなことでも結構です。で、あなたの住所、氏名、電話番号を明記してメール、ファックスやお手紙で気軽にお寄せください。  
ご応募いただいた内容は、広報委員会で選考し、ご本人に承認していただいた上で「議会だより」に掲載するものとします。

議会へのメールアドレス [gikai@fuji-oyama.jp](mailto:gikai@fuji-oyama.jp)



言葉をどのように的確に伝える事ができるか、また

## 編集後記

6月定例会で新しく5人が広報委員となり、前回のメンバーは、日井議員だけとなった。しかし、私以外は以前にも広報委員を経験された方ばかりで本当の新人は私一人です。

6月17日の第1回編集会議では、議員諸氏の発言をどのように的確に伝える事ができるか、また

(園田豊造 記)

- 〈編集委員〉
- 委員長 湯山 鉄夫
  - 副委員長 園田 豊造
  - 委員 日井 淳一
  - 委員 池谷 洋子
  - 委員 岩田 潤泉

